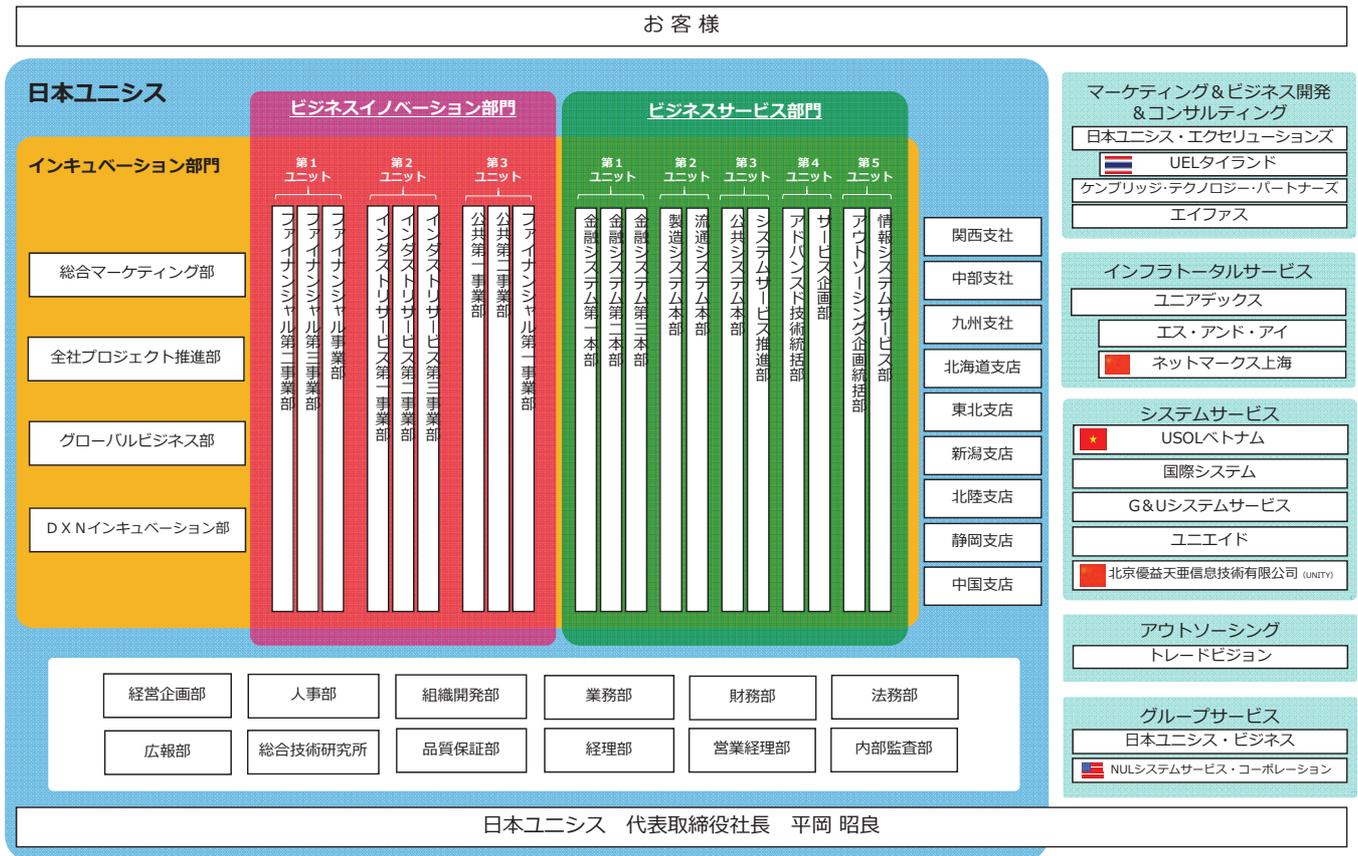


日本ユニシスグループ 事業概況資料

日本ユニシス株式会社

2016年度 日本ユニシスグループ体制図



2016年11月1日現在

©2016 日本ユニシス株式会社

日本ユニシスグループ企業の概要

マーケティング&ビジネス開発&コンサルティング

- 日本ユニシス
ビジネスおよびICTサービス（コンサルティング、企画、開発、保守・運用を含む）のコーディネート、提案、および実施
- 日本ユニシス・エグゼキュションズ
3次元CAD/CAMシステム、住宅CADシステム、ビジネスソリューションの開発・サービスを提供
- UEL (Thailand) Co., Ltd. (UEL タイランド)
- ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ
企業変革の構想策定からIT導入、改革の定着化まで広範なファシリテーション型コンサルティングを提供
- エイファス
金融機関の業務スペシャリストによる、金融機関に適したソリューションの提供

インフラトータルサービス

- ユニアデックス
ICT基盤（データセンター、サーバーからネットワーク、デバイスまで）をトータルサービス（コンサルティング、企画、構築、保守・運用、設備を含む）としてベンダーフリーでグローバルに提供
- エス・アンド・アイ
仮想化戦略を核にコンサルティングから設計、構築、運用、保守に至るICT基盤ソリューションを提供
- 網标信息技术（上海）有限公司（ネットマークス上海）
上海・広州・大連・天津を中心とした中国国内において、ICT基盤の設計・構築・運用・保守を総合的なサービスとして、主に日系企業様向けに提供

システムサービス

- USOLベトナム
日本ユニシスグループのオフショア開発センター
グループ内のソリューションソフトウェアの開発、国内ユーザー企業からの受託開発など
- 国際システム
沖縄県内外において、最新IT技術とノウハウを活かして地域に密着したサービスを展開
- G&Uシステムサービス
大型のICTフルアウトソーシングと、流通/製造分野のソリューション開発、および適用のビジネスを展開
- ユニエイド
流通小売業向けシステム、クレジットシステムの開発・運用・保守、および流通小売業へのソリューション適用
- 北京優益天亜信息技术有限公司（UNITY）
人工知能や最先端のアルゴリズム（計算方式）を活用した 輸配送最適化システムや需給システムを製造・流通企業に提供

アウトソーシング

- トレードビジョン
商品先物業界を中心に、基幹業務のアウトソーシングを展開

グループサービス

- 日本ユニシス・ビジネス
グループ各社共通業務（購買・物流）、社員向けサービス（福利厚生・保険等）およびBPOビジネスの実施
- NULシステムサービス・コーポレーション
米国等海外における先進技術・ビジネスのリサーチ、商材の発掘、米国ユニシスに対するソフトウェアの販売

©2016 日本ユニシス株式会社

2016年4月1日現在

中期経営計画ビジョン

**ビジネスをつなぎ、サービスを動かす。
ICTを刺激し、未来をつくり出そう。**

今、私たちは新たな変革の時を迎えています。
私たちは、ICTで培った確かな経験と実績をバックボーンに、
さまざまなお客様とともに数多くのソリューションを提供してきました。

Internet of Things, すべてがつながり広がる世界で
私たちはその豊富な実践知でサービスを融合し、
ICTを動かし、飛躍させ、自ら積極的に新しいビジネス連携の形を広げます。

日本ユニシスグループは、今までにないサービス基盤を先駆けて築き、
未来のあたりまえになっていく革新的なサービスを実現していきます。

©2016 日本ユニシス株式会社

成長戦略

- 成長市場に対し、チャレンジと変革で持続的成長企業に変革 -

中期経営計画 (Innovative Challenge Plan)

前中計

中期経営計画 Innovative Challenge Plan

デジタルエコノミー・イノベーション

社会的ニーズや課題から、持続可能な新しいビジネスモデルを構築する。

チャレンジ① デジタルイノベーション

異業種をつなぎ、企業のデジタルビジネス
を最速・最適に提供する
サービスとプラットフォームを提供する。

チャレンジ② ライフイノベーション

社会を豊かにするサービスを創造し、
サービス事業主体として推進する。

変革 ビジネスICTプラットフォーム

提供スピードを加速するため、サービスの工業化^(※)を進め、
社内外のサービスを最速・最適に組合せて提供するサービス体系に刷新する。

共創
ビジネス
/BPO
モデル

社会基盤
ビジネス

コア
ビジネス

※サービスの工業化：サービス提供において、自動化・標準化・部品化などを行うことで効率的なサービスの提供を行うこと。

©2016 日本ユニシス株式会社

重点戦略

中期経営計画 (Innovative Challenge Plan)

- 変革を実行するために5つの施策を実施 -

チャレンジ① デジタルイノベーション

異業種をつなぎ、企業のデジタルビジネスを最速・最適に提供するサービスとプラットフォームを提供する。

チャレンジ② ライフイノベーション

社会を豊かにするサービスを創造し、サービス事業主体として推進する。
短中期：ビジネス・エコシステムを構築
中長期：次世代技術サービス事業の推進

変革 ビジネスICTプラットフォーム

提供スピードを加速するため、「サービスの工業化^(※)」を進め、社内外のサービスを最速・最適に組合せて提供するサービス体系に刷新する。

企業風土・人財改革

新たな価値を創造する企業風土と人財に変革する。

投資戦略

チャレンジと変革、人財変革に重点投資する。

※サービスの工業化：サービス提供において、自動化・標準化・部品化などを行うことで効率的なサービスの提供を行うこと。

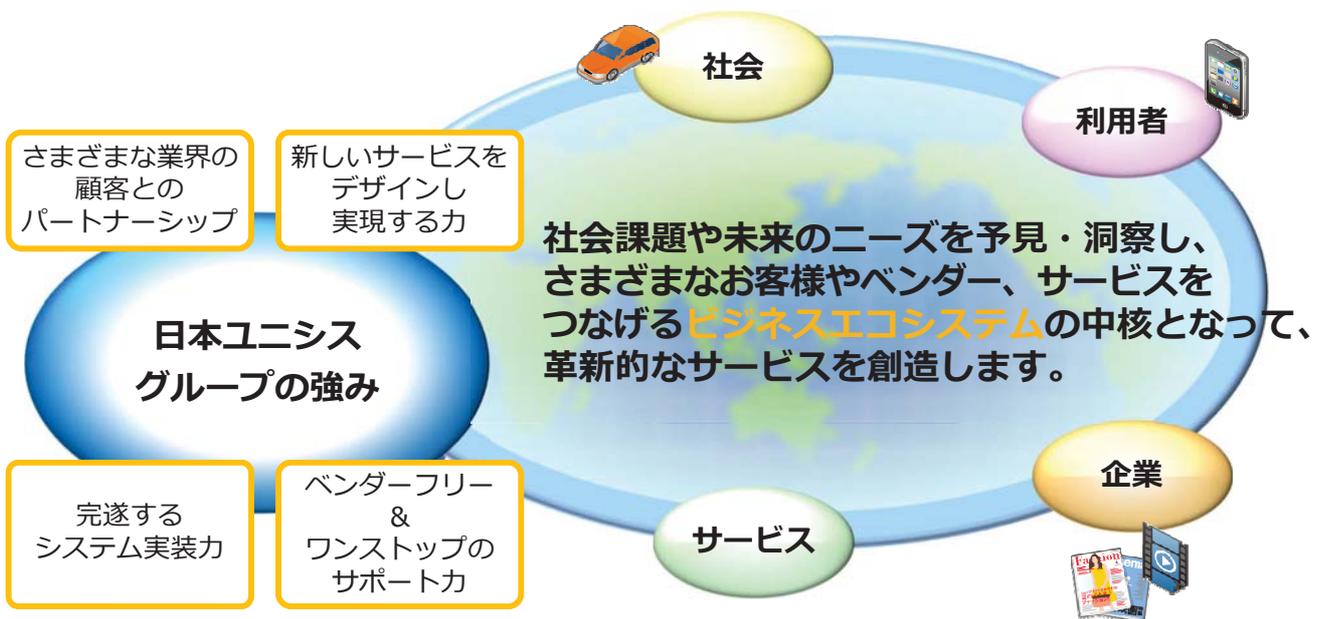
©2016 日本ユニシス株式会社

新たなポジション

社会課題を解決する、業界を越えた連携 ビジネスエコシステムの中核となる

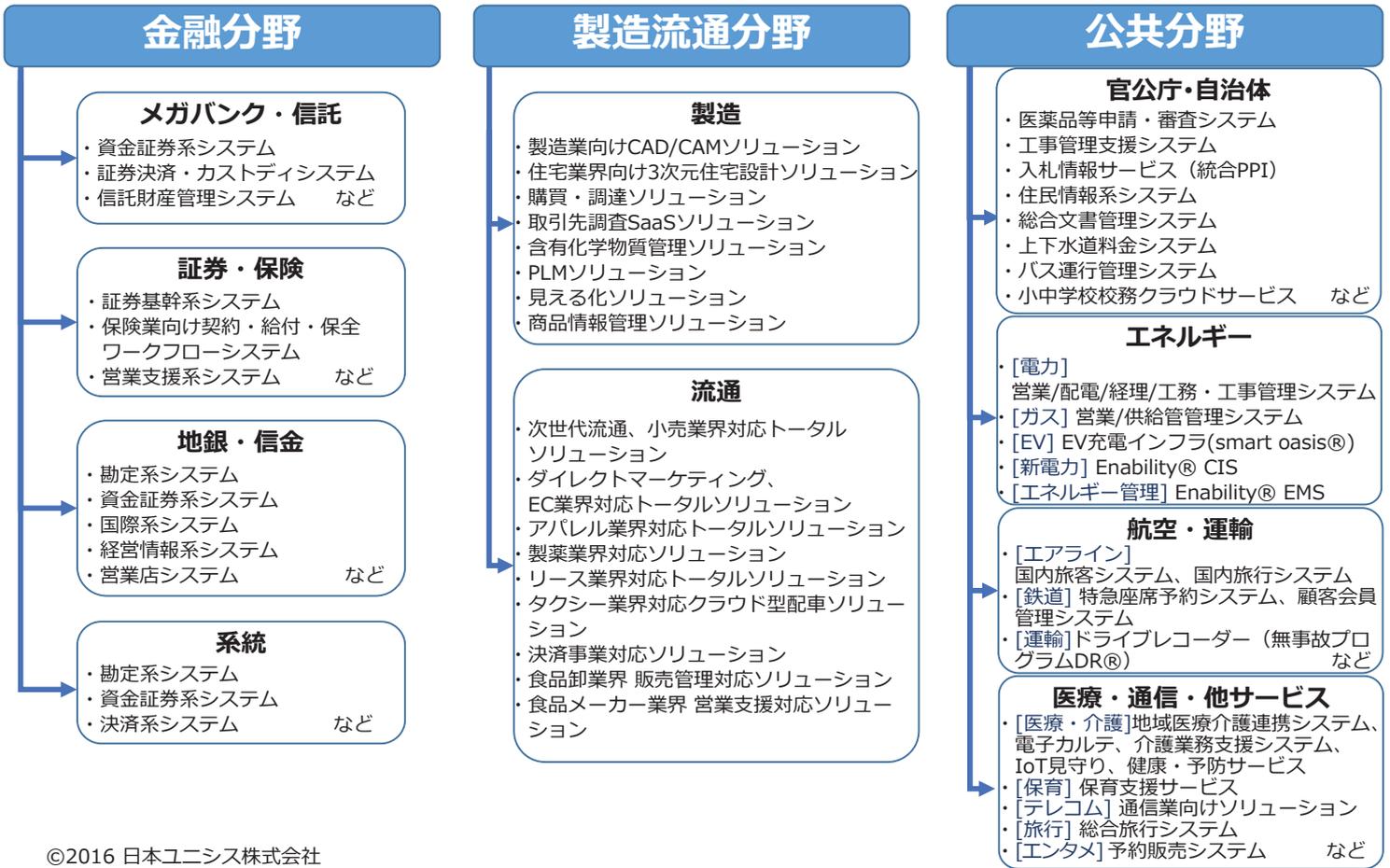
新しい価値を創造するポジションへチェンジ

- 成長するデジタルエコノミー領域で、異業種をつなぐ新たな仕組みを提供。
- ビジネスエコシステムの中核となり、未来のビジネスシナリオを描くフロントランナーへ成長。



©2016 日本ユニシス株式会社

主な事業領域



©2016 日本ユニシス株式会社

デジタルイノベーション

ビジネスエコシステム

App Store

Google Play

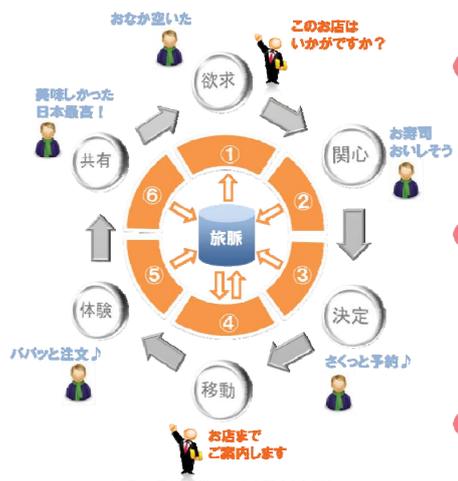


日本ユニシスと板前寿司 訪日外国人観光客向け接客ナビゲーションシステム 「WaviSaviNavi™」を実証実験

近年増加し続ける訪日外国人に対して、「食」という切り口で、想定外の発見や満足が得られる一歩進んだ旅行体験を提供します。「ノンバーバル・コミュニケーション」を可能にするアプリサービスにより、話言葉に頼ることなく、店員・訪日外国人来店客間のコミュニケーションが可能となります。

- 「カスタムストーリー」
⇒ 国境による文化・慣習の垣根を超えて、日本独特の素材・調理方法の魅力や作法について、「発見」を交えて伝えます。
- マルチオーダーシート
⇒ 訪日外国人来店客の、言葉が通じないことによる注文時の不安を払拭することで、注文数の増加・客単価向上を実現します。

- ①. 旅脈レコメンド
AIによるあなた専用のコンシェルジュ
- ②. カスタムストーリー
商品価格を分かりやすく伝える
- ③. スタンプ予約
直感的な絵で簡単コミュニケーション
- ④. 寄り道案内
道案内しつつ寄り道スポット紹介
- ⑤. マルチオーダーシート
母国語で簡単注文で日本語も併記
- ⑥. SNS連携
SNSとID連携し、情報も共有



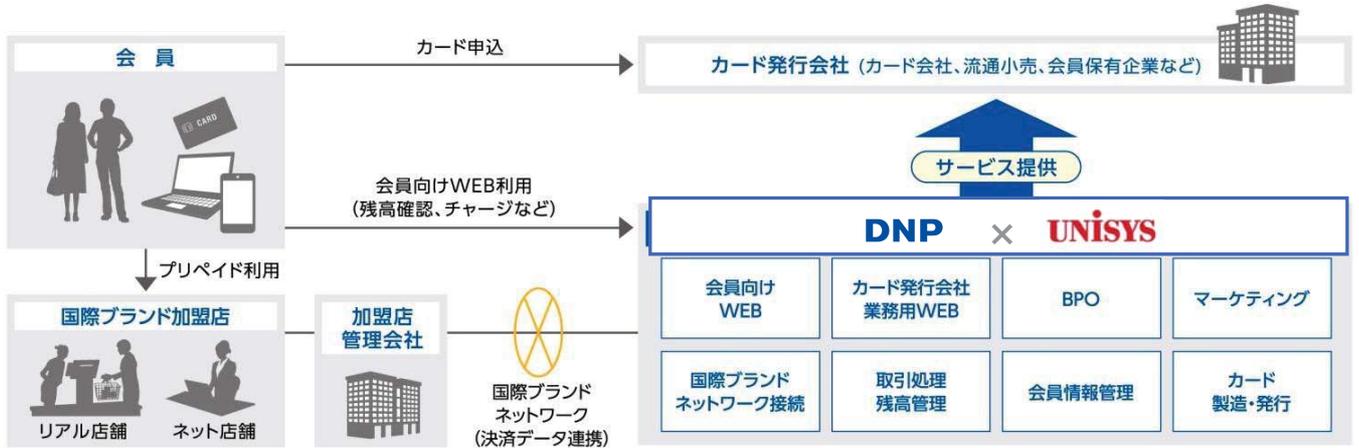
- ポイント 1
言語、文化のバリアフリー
- ポイント 2
自然な流れで旅脈を取得&活用
※ 旅脈：旅行中の行動履歴/アプリ利用ログ、SNSの公開情報等、全ての情報を統合したデータです。
- ポイント 3
繰り返すことでより旅が深まる

©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

大日本印刷と日本ユニシス 多様なキャッシュレス決済を実現する「国際ブランドプリペイド」の 決済プラットフォームサービスを提供

国内初、発行・決済システム機能、カード製造、業務受託、マーケティングまでのワンストップサービス



*国際ブランドとは、VISA、MasterCard、JCBなどの国際決済カードブランドです。

- クラウドサービスで提供することで独自開発によるシステム導入に比べて初期コストを抑え、短期間でサービス開始が可能
- あらかじめパッケージ化された共通機能とカード発行会社ごとの個別要件をカスタマイズし組み合わせて提供
- 国際ブランドは、Visa、MasterCard、JCBに対応予定
- サービスはPCI-DSS (Payment Card Industry Data Security Standard) に準拠し、高セキュリティ環境で運用

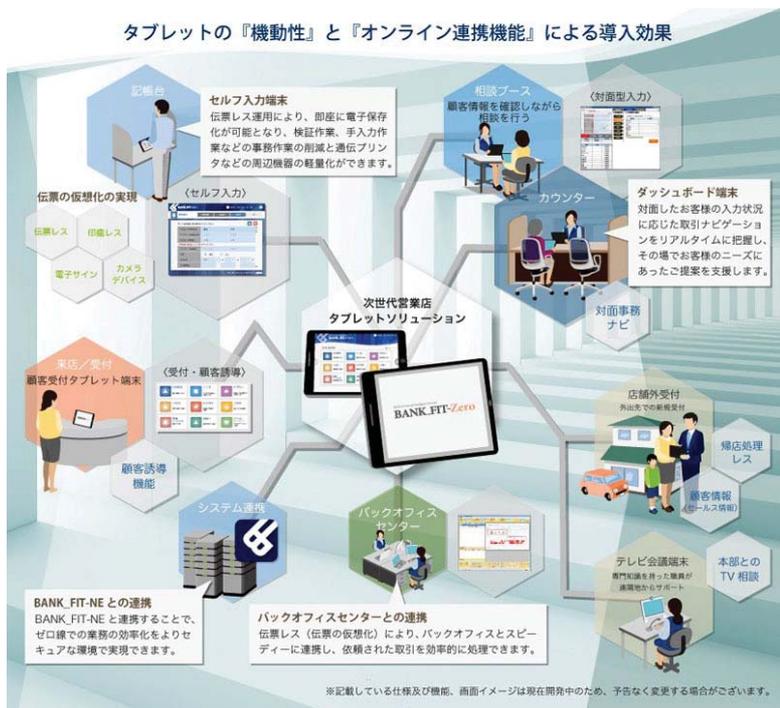
©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

デジタルイノベーション

【金融】次世代営業店システム「BANK_FIT-NE®」の新たなラインアップとして タブレットソリューション「BANK_FIT-Zero™」を販売開始

タブレットの『機動性』と『オンライン連携機能』による導入効果



『ゼロ線※』でのフロントライン改革へ

- 日本ユニシスは、地域金融機関向けに、日本初の「リアル集中機能」や「セールスモード機能」など画期的な機能を備えた次世代営業店システム BANK_FIT-NE を提供
- BANK_FIT-NEの新ラインアップとして、勘定系システム・営業店システムとオンライン連携したタブレットによる**ゼロ線改革**を実現する、タブレットソリューション **BANK_FIT-Zero**を販売開始
- BANK_FIT-Zeroは**3つのゼロ(伝票ゼロ・印鑑ゼロ・検証ゼロ)**を実現することで、営業店の事務レスに貢献し、営業店の事務拠点からセールス拠点への変革を強力に推進

■ BANK_FIT-Zeroの主な特徴

1. 営業店の軽量化とコスト削減の実現
2. リアル連携によるお客さまサポートの充実
3. 伝票保管事務からの開放

※ゼロ線：従来の金融機関のカウンターの内側の一線業務（窓口）と二線業務（後方）に対して、カウンターの外側のロビーや相談ブースなどの活動領域全般を指しています。

©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

【製造流通】

スマートキャンペーン™ CLOを活用した購買連動キャンペーンプラットフォーム

大日本印刷と共同事業を開始
国内初のCLOサービスを活用した新たな販促手法
～イズミで実施中、ID-POSによる購買分析、提携流通を拡大中～



- ① 本サービスに参画するメーカーの『メーカーキャンペーン』を、② 本サービスに参画する会員サイト（提携流通のアプリ）に配信し
- ③ 本サービスに参画する小売店舗（提携流通の実店舗）へ送客

大日本印刷と日本ユニシスが展開する「スマートキャンペーン」の特徴

- ・メーカー(広告主)は、流通・小売の会員にキャンペーンを告知でき、生活者との継続的なコミュニケーションを図るメーカーCRM戦略に活用できます。
- ・流通・小売は、メーカー(広告主)が実施するキャンペーンを自社のコンテンツのように会員に配信することができ、会員の来店や購入を促進できます。
- ・会員は、スマホアプリやWebサイトにキャンペーンが届くため、逃すことなく、事前にエントリーが可能です。また、商品を購入するだけでキャンペーンの応募が完了するため、面倒な手続きが不要です。

©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

デジタルイノベーション

【製造流通】

米Fellow Robots社の自律移動型サービスロボットの取り扱いを開始

米Fellow Robots社の自律移動型サービスロボットNAVii™（ナビー）
を活用した実証実験を実施

ヤマダ電機 テックランド青葉店

2016年2月1日（月）～3月19日（土）



家電量販専門店で国内初！
自律走行型ロボットでの接客

仙台パルコ2

2016年7月1日（金）～7月30日（日）



世界初！
Pepperとのコラボレーションによる接客

©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

メッシュ型地域通信ネットワーク(NerveNet)の実証実験を展開

ビジネスエコシステムによりNerveNetの平時活用促進を目指す

●2016年9月 長野県塩尻市で時空間データ管理実証実験

塩尻市内を走行するバス位置情報管理をテーマとする実証実験を通じて、さまざまな移動体を管理する時空間データ管理プラットフォームのあり方を検討

●2016年9月 国宝松江城天守閣最上階天狗の間からの遠隔自撮り実証実験

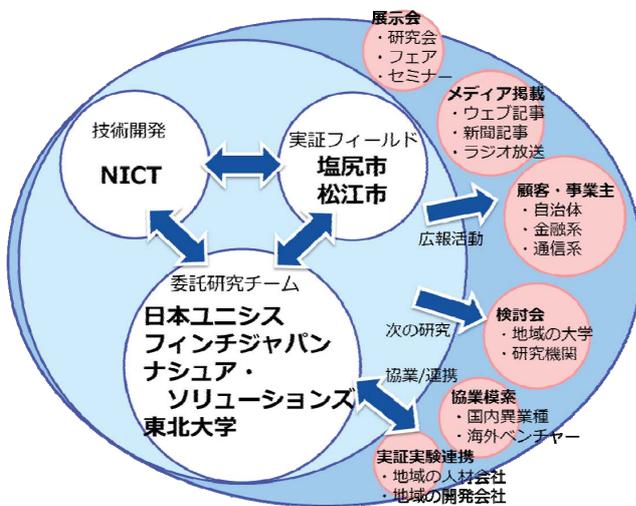
松江城天守閣最上階の天狗の間にいる自分を、約250m離れた松江歴史館に設置したカメラから遠隔撮影する自撮りサービスを提供。松江城に登る観光客が自撮り撮影の後、松江歴史館に赴き写真付きポストカードを受け取る回遊行動への動機づけを評価



●2016年10月 浅草六区の複数デジタルサイネージを遠隔同期制御

六区ブロードウェイ商店街振興組合主催の社会実験「災害に備えまSHOW」にて複数の壁面大型デジタルサイネージへのコンテンツ配信を制御。デジタルサイネージを平時は商店街で一体感ある演出媒体として、災害時は観光客や住民の避難誘導指示媒体として活用する有用性を評価

■ビジネスエコシステムの実現イメージ



2014年9月 日本ユニシスは、フィンチジャパン、ナシュア・ソリューションズ、国立大学法人東北大学と共同で、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)から「メッシュ型地域ネットワークのプラットフォーム技術の研究開発」を受託しました。

委託研究最終年度である平成28年度(2016年度)内に自治体や企業がNerveNetを活用したアプリケーションやプラットフォームを採用することを目指しています。

デジタルイノベーション

日本ユニシス&イトーキ共同研究

『近未来オフィス U&I空間プロジェクト』

会議空間そのものが〈もう一人の参加者〉になる「近未来オフィス空間」を目指して

日本ユニシスの人工知能(AI)技術と、イトーキのオフィス・デザインの知見の融合をさらに進めることにより、会議室自らが能動的に判断・行動・学習する機能を充実させ、会議体験を総合的に支援

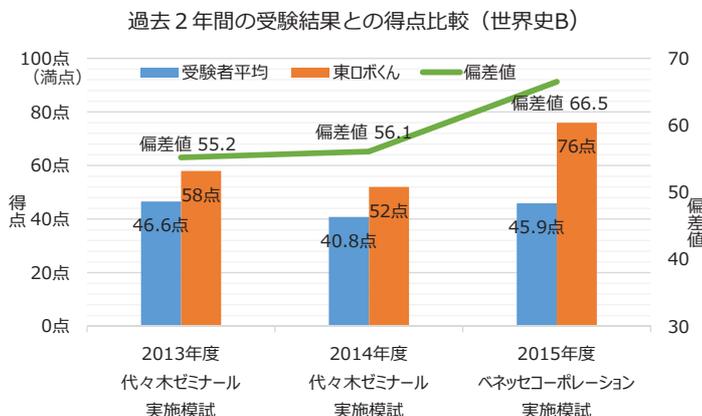
会議参加者の発言量や対話の順番、内容の多様さなどから、AIがその場の状態を読み取り、その場に必要と考える情報リソースを選んで表示



国立情報学研究所(NII) 人工知能プロジェクト

「ロボットは東大に入れるか2015」センター試験模試「世界史B」で好成績

日本ユニシス総合技術研究所は「進研模試 総合学力マーク模試」の世界史Bに挑戦。複数の自然言語処理手法に基づき、試験問題に適した形で解法を定式化し、平均点を30点上回る76点(偏差値66.5)を達成



※日本ユニシスの成績は2015年度の「東ロボくん」の成績のみ

- 事実型質問応答技術の適用
- 照応解析を含めた、構文木の類似度評価
- 単語の共起確率
- アンサンブル学習による解答

日本ユニシスとフライヤー
日本初、企業向け「本の要約提供サービス」提供開始

「本の要約提供サービス flier®エンタープライズ」
仕事に役立つ本の要約を提供することを目的とした企業向けサービス



- ビジネス書・教養書を中心とした毎月20冊〜30冊の本の要約を配信
- 著名な経営者や著者へのインタビューなどの特集記事を掲載
- 海外で話題となった未邦訳書籍の要約を配信
- 話題の本について、情報・意見交換が行える社内SNS機能
- 経営陣からの推薦図書など、社内で読書を促す記事の配信機能
- 要約を読んで気になった本は、honto®※などのECサイトからすぐに購入可能
- flierエンタープライズの会員特典として、honto電子書籍の割引クーポンを利用可能

※honto（ホント）：大日本印刷グループのトウ・ディファクトが運営するハイブリッド型総合書店。

ライフイノベーション

ビジネスエコシステム

クラウド型保育支援サービス「ChiReaff Space®」を保育所に提供
「保育の質」向上と保育士の労働環境改善を両立

子どもの「今」を知ることで、その子に必要な保育を実現します。



- 子どもの成長の記録をタッチパネルで簡単に記録
- 全国40,000人の園児の成長データから、今の子どもの成長を把握
- ➡ 子どものために何をすればいいかわかる



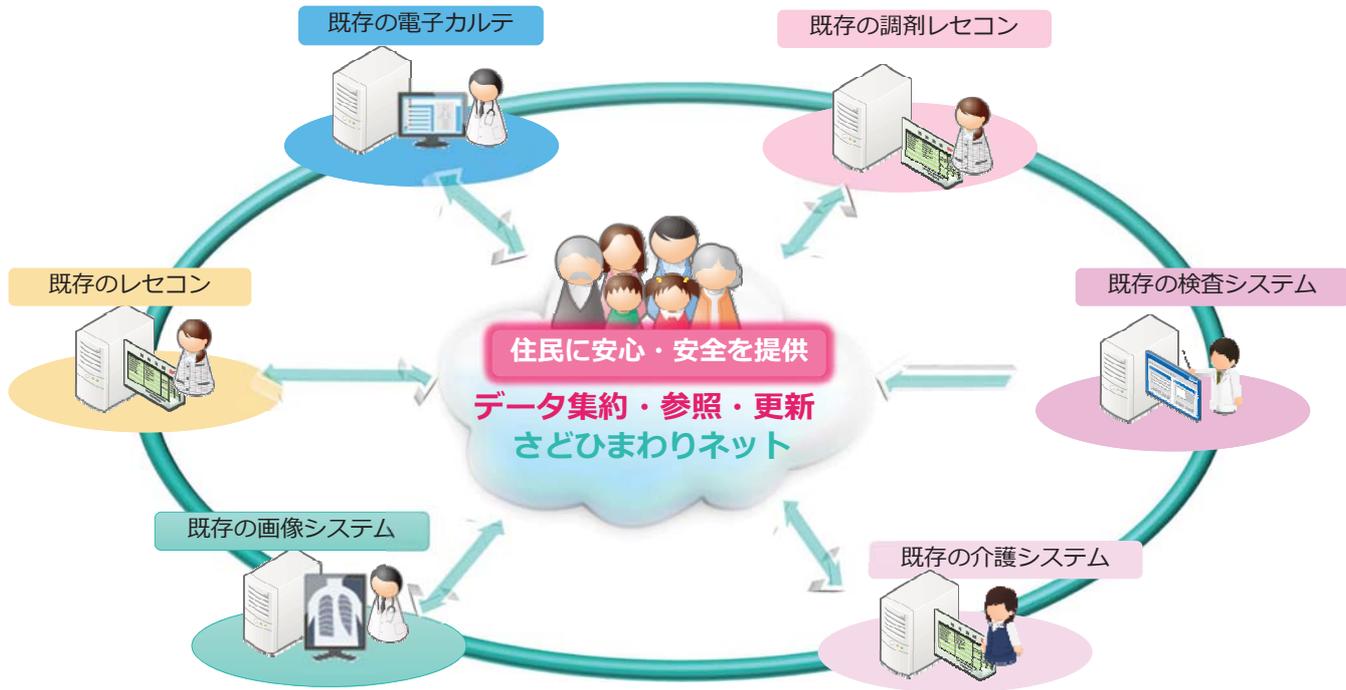
- 保育士の事務作業をサポート
- 園児の成長データを基に指導計画の素案を自動作成。計画作成時間が短縮
- ➡ 保育計画の中身を考える時間が増える
- ➡ 保育の質が向上する
- ➡ 働くお母さんが安心安全に預けられる保育園へ

事務作業の効率化と保育の質の向上を実現

- | | |
|-------------|-----------------|
| 発達記録／園児カルテ | 保育日誌／指導計画 |
| 出欠管理 | シフト管理 |
| 請求管理 | 病歴・予防接種／アレルギー管理 |
| 出欠登録（登園パネル） | お知らせ機能 |

佐渡地域医療ネットワーク「さどひまわりネット」

電子カルテを前提としない、既存システムを最大限有効活用した双方向連携システム構築



©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

日本ユニシスとチャレナジー 世界初、台風発電システムの実用化に向け共同事業開始 巨大自然エネルギーを利用可能にする日本の技術を応援します！

日本ユニシスとチャレナジーは、台風や爆弾低気圧などの強風環境においても発電可能な「次世代風力発電サービス」の開発、および事業化を共同で推進。

2016年8月7日から沖縄県南城市において、さまざまな風況下でのより安定的な電力供給を実証するための共同実験を開始しました。

◆安全性の高い垂直軸型マグナス式風力発電機の提供

風速や風向が安定しない日本において、**風の強弱や風向の影響を受け難く、安全性、安定性の高い発電環境を構築**できます。

◆IoT利用による遠隔監視システムの提供

発電設備に取り付けたIoTセンサーデバイスから、ネットワーク経由でデータを収集。機械学習やビッグデータ解析を行うことで**発電設備の稼働状況を管理・分析**します。発電量の「見える化」だけでなく、遠隔・多拠点に設置した設備の異常を早期に発見し、**発電量低下による経済的損失の回避やメンテナンス業務の効率化を実現**します。



©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

訪日外国人向けサイト「Samurai Trip™」をオープン SNSと連携し、日本の多様な魅力を配信提供

自治体の観光資源や推奨周遊ルート、外国人が実際に観光地を回って発掘した“外国人目線”での体験スポット、地域の商品、サービスなどの新情報を掲載する、訪日外国人旅行者向けサイト「Samurai Trip (サムライトリップ)」を新たにオープン。

◆訪日外国人旅行者のメリット

- ・ SNSを通じて興味のある日本文化を体験
- ・ 日本文化の体験ができる地域へのモデルルートを旅行に組み込むことができる
- ・ 旅行中に体験した関連商品を、帰国後も越境ECを通じて購入することができる

◆自治体・企業向けサービス

- ・ 周遊ルート、プロモーション可能な観光資源やスポット、商品などをアピールできる
- ・ 多国籍外国人ライターが“外国人目線”で効果的な周遊ルートに改編・紹介記事作成
- ・ より効果的なプロモーション方法や、リピーター獲得施策をアドバイス

■ Samurai Trip (Webサイト)



©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

移動販売情報プラットフォーム「HOTRICO®」 消費者と移動販売事業者をつなぎ、地域の“にぎわい”を創出

App Store

Google Play



「食」の移動販売に特化した情報サービス「HOTRICO (ホットリコ)」の提供を開始しました。

◆利用者向けサービス

- ・ 店舗検索、店舗詳細閲覧、出店場所通知などの基本機能
- ・ ランキング、口コミ投稿・閲覧、Facebook・Twitter連携機能
- ・ 「お気に入り地点」登録により移動販売車情報を自動で配信

◆移動販売事業者向け

- ・ 商品、料理などの情報を写真掲載で紹介
- ・ 営業場所などは地図を使ってリアルタイムに情報発信
- ・ 「気になるボタン」、「おいしかったボタン」を通じて商品、料理のファンのリピーター化を促進
- ・ 消費者の評価はFacebookやTwitterでシェア可能

また、2016年10月から軒先株式会社と協業を開始。軒先ビジネスが保有している多数の移動販売車やマルシェなどの情報を「HOTRICO」を通じて消費者に提供しています。



出店の場所

エリア・ジャンルの選択

詳細ページリンク



■ HOTRICOアプリ

■ HOTRICO pick (Webサイト)

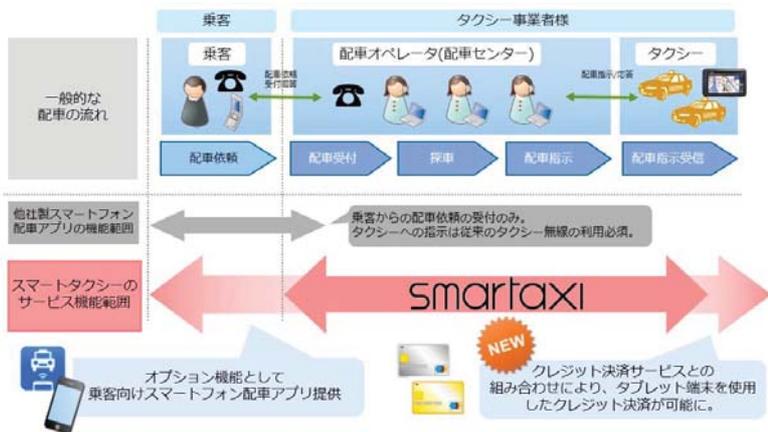
©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)



【製造流通】Android[®]スマートフォンを利用したクラウド型タクシー配車システム「smartaxi[®]」

タクシー配車の仕組みを「タブレット」と「クラウドサービス」を利用して実現～乗客の配車リクエストからタクシー車両への配車指示までの完全自動配車をクラウドで実現しました～



- デジタル無線導入と比較し、初期導入費用を大幅に削減
- クラウドでの提供により、月額課金制で利用可能
- 携帯電話回線を利用するため、不感地帯が少ない

- 2011年11月 業界最大手のKmグループで稼働開始
- 2012年8月 地方タクシー会社向け機能を追加し、福島貸切辰巳屋自動車で稼働開始
- 2013年3月 乗客向けスマートフォンアプリ提供開始



- 2014年4月 中部地区初、豊栄交通岡崎で稼働開始
- 2014年12月 山陰地区初、皆生タクシーで稼働開始
- 九州地区初、大橋タクシーで稼働開始
- 2015年8月 配車アプリに新機能、エコタクシー[®]で稼働開始
- 2016年4月 中国地区初、吉島タクシーで稼働開始
- 2016年7月 北陸地区初、北交タクシーで稼働開始
- 2016年9月 関西地区初、ひかり交通で稼働開始

【公共】初期投資ゼロ！月額2,980円からすぐに利用できる携帯通信型のドライブレコーダ「無事故プログラムDR[®]」 販売台数約3万台！！

車両を利用するお客様企業の課題

- 事故を減らしたい。保険料を下げたい。
- 車両管理にかかる負担が大きい。
- 燃料費を抑えたい。CO2削減・エコ対応

これらの課題を解決

企業価値の向上

広く社会に貢献する企業へ

- 無事故プログラムDR
- 2016年10月 無事故プログラムDR 新機能をリリース
 - ・ 車両予約機能の新設
 - Web上の予約管理機能リリースによりフリート管理機能をさらに強化クラウドシステムで常に最新のサービスを提供
 - 2016年10月 インドネシアにおいて無事故プログラムDR海外版サービス“ANZEN FleetView”をリリース
 - ・ Vodafone社のグローバルIOT網と日本ユニシスのクラウド基盤上でサービス提供を開始
 - ・ HISバリ支店でトライアル実施（2016年7月）

- 無事故プログラムDR 関連サービス
- 2013年5月 業界初のクラウドで提供する「踏切監視サービス」を本格展開
 - 2013年9月 日本気象協会、日本ユニシス クラウドと携帯通信環境で提供する、災害監視カメラサービス「サイカメラZERO[®]」を販売開始
 - 2013年10月 堀場製作所、日本ユニシス 車両運行管理、テレマティクス分野での協業を開始

運用負担が少なく、継続できるさまざまなメニューを提供	GPS衛星	インターネット	安全運行管理 目的地
とにかく映像が重要！！ 映像関連メニュー	個別の詳細な乗務状況を見て指導したい 社員個別の詳細な運転状況を把握するメニュー	3G動画送信、動態管理メニュー	
社員一人一人のデータを個別にみるのは負担大 組織単位・企業単位の運転状況を把握するメニュー	運用の負担を抑えて、さらに可視化したい 3G動画送信、動態管理メニュー		



運用継続により実現できるコスト削減

- 事故処理コストの削減
- 保険料の削減
- 燃費の向上
- 車両の削減
- 車両管理コストの削減

【公共】電気自動車（EV）充電インフラシステムサービス「smart oasis®」 通信型EV充電器への採用数業界No.1



電気自動車（EV）・プラグインハイブリット車（PHV）の充電インフラを利用するための利用者認証機能や課金機能、充電装置の位置情報・空き情報を提供するシステムサービス

2015年8月	・ユビテックと神戸市でワンウェイ方式のマルチポート型カーシェアリングサービスを開始
2015年3月	・スマートフォンで全国の充電器施設情報が検索できるアプリ「全国EV/PHV 充電まっぷ」を提供
2014年11月	・トヨタメディアサービス、豊田自動織機と3社でEV/PHV利用促進プラットフォーム実証事業を展開
2014年9月	・ユビテック、ジョルダン、日産カーレンタルソリューションと函館市での電気自動車（EV）カーシェアローミングサービス実証実験を実施 ・充電器1,000台による充電インフラネットワークの構築を達成（2016年9月現在、約4,500台）
2013年度	・名神高速道路などNEXCO西日本管内急速充電サービスにシステム提供 ・自治体向け「充電インフラマップ」無償提供開始
2011年度	・コンビニエンスストア7社店舗での急速充電サービスにシステム提供
2010年度	・他社システムとの連携を開始 ・東名高速道路で充電サービスの課金・決済サービスの提供を開始
2009年度	・充電インフラシステムサービスの提供開始（青森県、大阪府、石油元売※） ※石油元売：原油を精製して石油製品として販売する会社



©2016 日本ユニシス株式会社

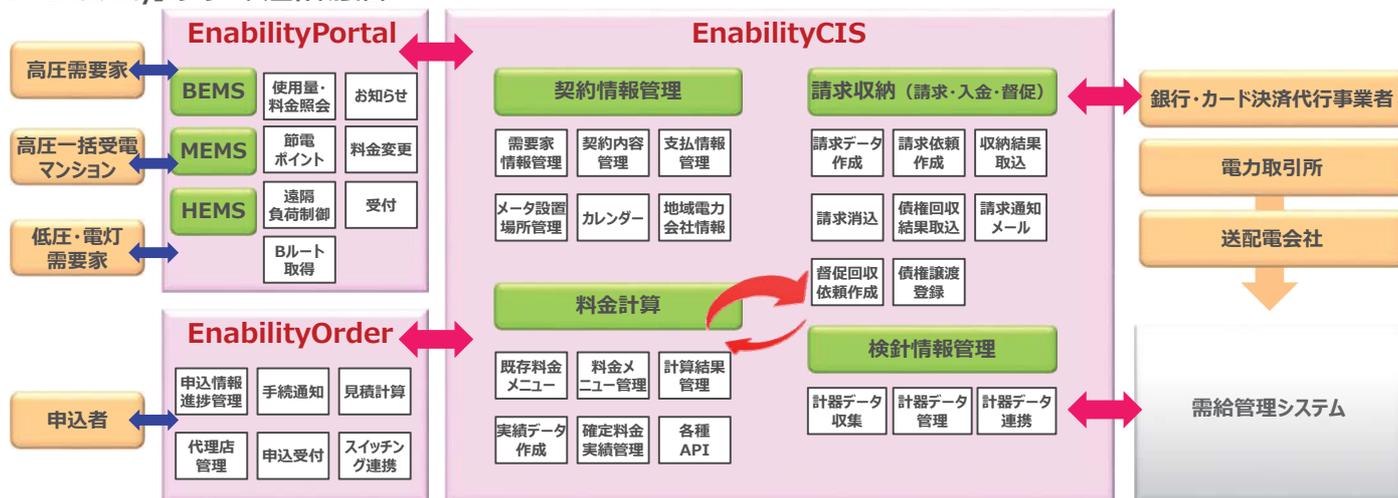
(敬称略)

ライフイノベーション

【公共】電力小売事業者向けクラウドサービス「Enability®」シリーズ ～ 電力小売事業者の業務をクラウドサービスで支援～

- 2016年4月の電力小売全面自由化にあわせ、新電力や高圧一括受電事業者に向けて販売中
- 各電力会社の主な電気料金メニューがプリセットされているほか、収集した電力使用量に応じた電気料金の計算から顧客情報の管理までをクラウドサービスとして提供することにより、情報システム構築のコストの軽減と短期導入が可能
- 新たに電力小売に参入する新電力や高圧一括受電事業者などの事業リスクを低減

■「Enability」シリーズ全体概要図



©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

【金融】

金融機関向けに

「FinTech分科会」および「Financial Foresight Forum」を開催

- ・2016年1月15日「FinTech分科会」を開催。予想を超える多くの申し込み、60名超が参加
- ・2016年4月26日 名前を新たに「Financial Foresight Forum」を開催。1回目を超える多くの金融機関が参加



FinTech分科会

経済産業省、マネーツリー株式会社、バンクガード株式会社、株式会社LiquidマーケティングからFinTechの現状、取り組みについて講演



Financial Foresight Forum

経済産業省、株式会社MFS、株式会社お金のデザイン、コイニー株式会社、株式会社ZUU、大日本印刷株式会社、日本マイクロソフト株式会社などから金融機関との連携やFinTech分野における取り組みについて講演

次世代オープン勘定系『BankVision®』の新たなAPI連携サービスの企画推進中

©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

ビジネスICTプラットフォーム

【金融】

世界初、Windows®ベースのフルバンキングシステム

「BankVision®」

地方銀行における基幹系オープンシステムとして 国内ITベンダートップの10行で採用。9行で安定稼働中

2007年5月 日本経済新聞掲載

- | | |
|----------|-----------|
| ① 百五銀行 | ■ 2007年5月 |
| ② 十八銀行 | ■ 2009年1月 |
| ③ 筑邦銀行 | ■ 2010年1月 |
| ④ 紀陽銀行 | ■ 2010年5月 |
| ⑤ 佐賀銀行 | ■ 2010年5月 |
| ⑥ 山梨中央銀行 | ■ 2011年1月 |
| ⑦ 鹿児島銀行 | ■ 2011年5月 |
| ⑧ スルガ銀行 | ■ 2014年1月 |
| ⑨ 北國銀行 | ■ 2015年1月 |
| ⑩ A銀行 | ■ 導入中 |

■ 本番稼働時期

©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

ビジネスICTプラットフォーム

【金融】

日本ユニシス、ディサークル 筑邦銀行が「POWER EGG®」の採用を決定

銀行・信用金庫向け業務改革支援ソリューション「POWER EGG」導入により
意思決定の迅速化とペーパーレスを促進



POWER EGGは 地方銀行、信用金庫を含む1,175社、約334,000ライセンスの販売実績（2016年6月現在）
国産ポータル型グループウェア、ワークフローシステムとして高い評価

©2016 日本ユニシス株式会社

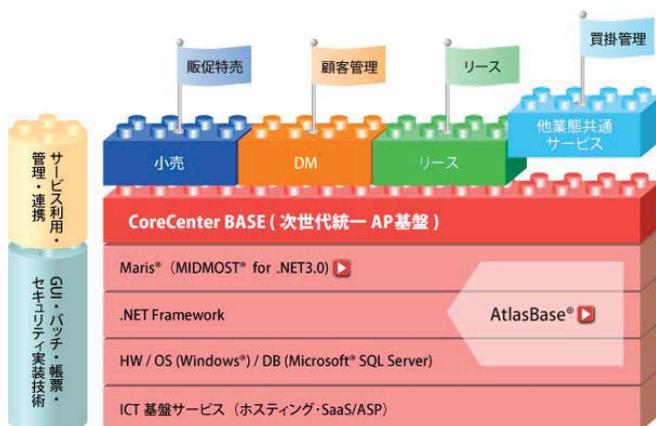
(敬称略)

ビジネスICTプラットフォーム

【製造流通】

次世代統一基盤 『CoreCenter®』

～ 各業界向けの業務別システムをコンポーネント化し、短期間・低コスト・高品質での導入を実現～



- 長年にわたる多くの基幹システムの構築・提供で培った知財を投入したコンポーネントを用意
- 各業種向けサービスの相互利用が可能
- SOA※を基本としたコンポーネント構造
- Web技術によりクラウド環境での稼働も可能



時代の変化に素早く対応し、競争優位を実現

※SOA : Service-Oriented Architecture (サービス指向アーキテクチャ)

- 2012年 3月 トーホーストアの新基幹システムが「CoreCenter for Retail」で稼働開始
- 2013年 10月 リース業向け次世代基幹システム「Lease Vision® (CoreCenter for Lease)」を販売開始
- 2014年 1月 次世代通販ソリューション「CoreCenter for DM」を販売開始
- 2015年 3月 次世代通販ソリューション「CoreCenter for DM」が日本盛で稼働開始
- 2016年 10月 「CoreCenterシリーズ」販売拡大中

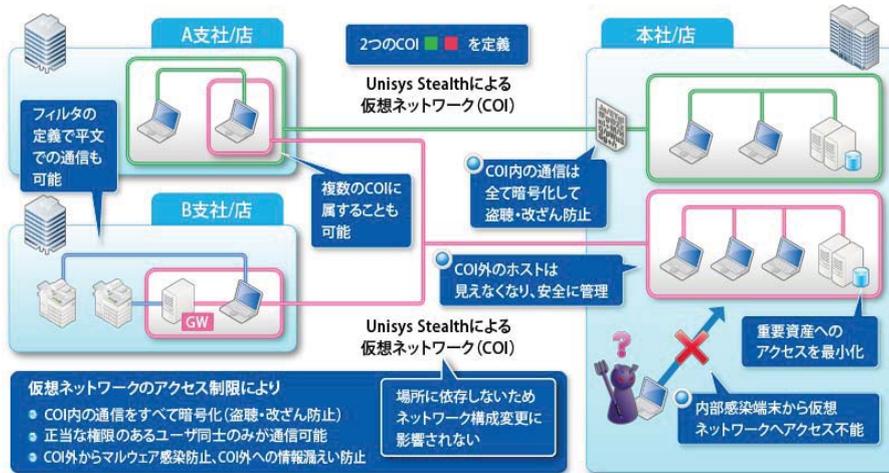
©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

ビジネスICTプラットフォーム

米国ユニシスのネットワーク・セキュリティー・ソリューション 「Unisys Stealth®」を日本国内で販売開始

米国国防総省でも採用。攻撃者から標的を見えなくすることで、高レベルのセキュリティーを実現



「Unisys Stealth」の特徴

1. 既存のネットワークをソフトウェアで仮想分割
2. ユーザー認証により、場所に依存しないマイクロセグメンテーションを実現
3. 認証してから通信を開始
4. エンドツーエンドで透過的に通信を暗号化
5. セキュリティー認証が容易

「Unisys Stealth」がもたらす2つのイノベーション

- エンタープライズ・セキュリティー・イノベーション
情報資産を秘匿。見えないものはハッキングできない
- ネットワーク・イノベーション
仮想分割による低コストでスピーディーなネットワーク再構築

STEALTH™

©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

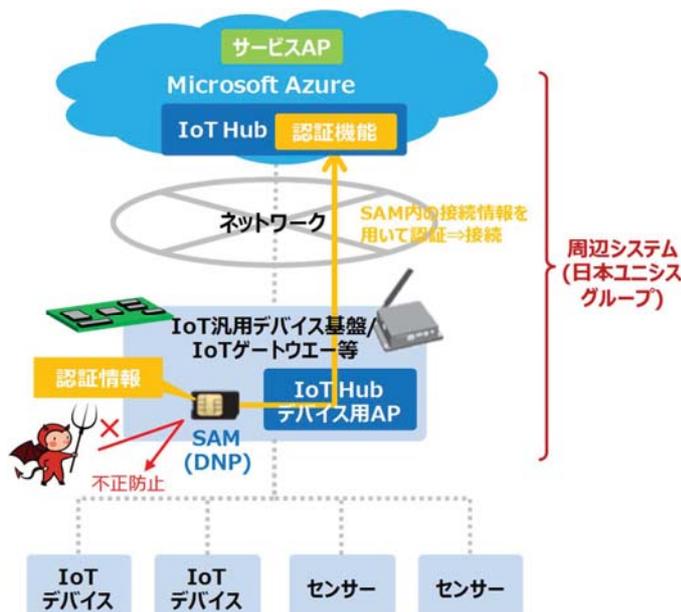
ビジネスICTプラットフォーム

DNP × UNISYS

ビジネスエコシステム

大日本印刷、日本ユニシスグループ 高セキュリティーなIoT環境を実現する認証システムを共同開発

「Microsoft Azure」上で多数のIoTデバイスと通信し、管理・制御を行う
「Azure IoT Hub」のセキュリティーをさらに向上させる認証システムを共同で開発



「Azure IoT Hub」にアクセスするための認証機能を搭載したIoTデバイス向けのSAM (Secure Application Module) およびIoT用ゲートウェイなどの周辺システムを開発

©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

大日本印刷のPIMシステム「Pro-V®」の販売パートナー第1号に認定

マーケティング・販売連携分野での提案力をさらに強化し、
企業の円滑なマーケティングコミュニケーションを支援



■「Pro-V」の主な利用用途

- ①プロモーション領域での商品情報のワンソースマルチユースの実現(想定業種：製造業/旅行業)
- ②グローバル・マーケティングおよびグローバルウェブサイト強化（想定業種：製造業）
- ③eコマース強化（想定業種：流通業/製造業）

※PIM（Product Information Management）：企業が社内に散在する商品情報を一元管理してマーケティングや販促物などに効率的に活用できる商品情報マネジメントシステム

©2016 日本ユニシス株式会社

ビジネスICTプラットフォーム

「クラウド導入サービス（仮称）」提供開始

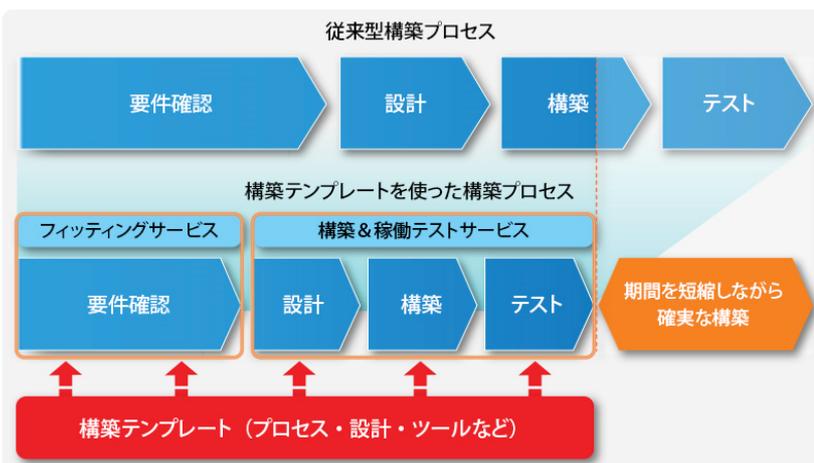
構築テンプレートを活用し、短時間で高品質なクラウド基盤の構築を実現

●フィッティングサービス

- ・クラウド上に構築するシステムの調査
- ・調査に基づき、基盤構築のために適用する構築テンプレートを選択

●構築&稼働テストサービス

- ・フィッティングサービスで当社のSI実績を活かした構築テンプレートを活用し、クラウドシステムを構築
- ・基本的な稼働テストを実施



「クラウド導入サービス（仮称）」の特徴

1. クラウド上の、システム構築の要件と適合性が手軽に評価できます。
2. クラウド上のシステム構築の品質を保ちながら、設計から構築、テストまでにかかる期間を短縮します。
3. 構築テンプレートと日本ユニシスが持つ豊富なシステム構築の実績により、お客さまの既存システムとの連携にも柔軟に対応できます。

©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

大日本印刷と日本ユニシス 主な提携関連ニュース

(2016年4月～2016年11月)

2016年5月

新事業
サービス

大日本印刷、図書館流通センター、日本ユニシス、ボイジャー 視覚障がい者に読書の
楽しみを提供する電子図書館システムを開発

～ 4月施行の「障害者差別解消法」に対応 ～

デジタルイノベーション

2016年6月

新事業
サービス

大日本印刷、日本ユニシスグループ クラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」で、
高セキュリティなIoT環境を実現する認証システムを共同開発

ビジネスICTプラットフォーム

2016年7月

新事業
サービス

日本ユニシス フライヤー
日本初の企業向け「本の要約提供サービス」を提供開始

要約提供サービスに加えて、要約を読んで気に入った本はトゥ・ディファクト社との協業により、ハイブリッド型
総合書店「honto® (http://honto.jp)」で紙の本でも電子書籍でもすぐに購入が可能

デジタルイノベーション

2016年7月

販売
マーケ

日本ユニシス 大日本印刷のPIMシステム「Pro-V (プロ・ファイブ)」の販売パートナー
第2号に認定

2016年11月

新事業
サービス

大日本印刷グループと日本ユニシスは、ボイジャーの協力を得て開発した
「クラウド型電子図書館サービス」を、日本電子図書館サービスが提供する
電子図書館サービス「LibrariE (ライブラリエ)」へ、11月よりライセンス提供

デジタルイノベーション

©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

日本ユニシスグループ クラウド関連ビジネスの取り組み

「ICTの最適化を実現できるNo.1パートナー」として
クラウド分野でのお客様のICT活用高度化を総合力で支えます



U-Cloudを軸とした価値創造基盤【Service Platform】

クラウドのようなサービス利用型の普及に伴い、モバイルや高度セキュリティに対応したプラットフォームが望まれています。IoTやビッグデータによって多様化するデジタルエコノミー領域に向け「Service Platform」を提供します。

マルチ/ハイブリッドクラウド環境 適正化支援	統合運用管理	認証環境	環境構築支援	ビジネスサポートシステム
---------------------------	--------	------	--------	--------------

クラウドフェデレーション

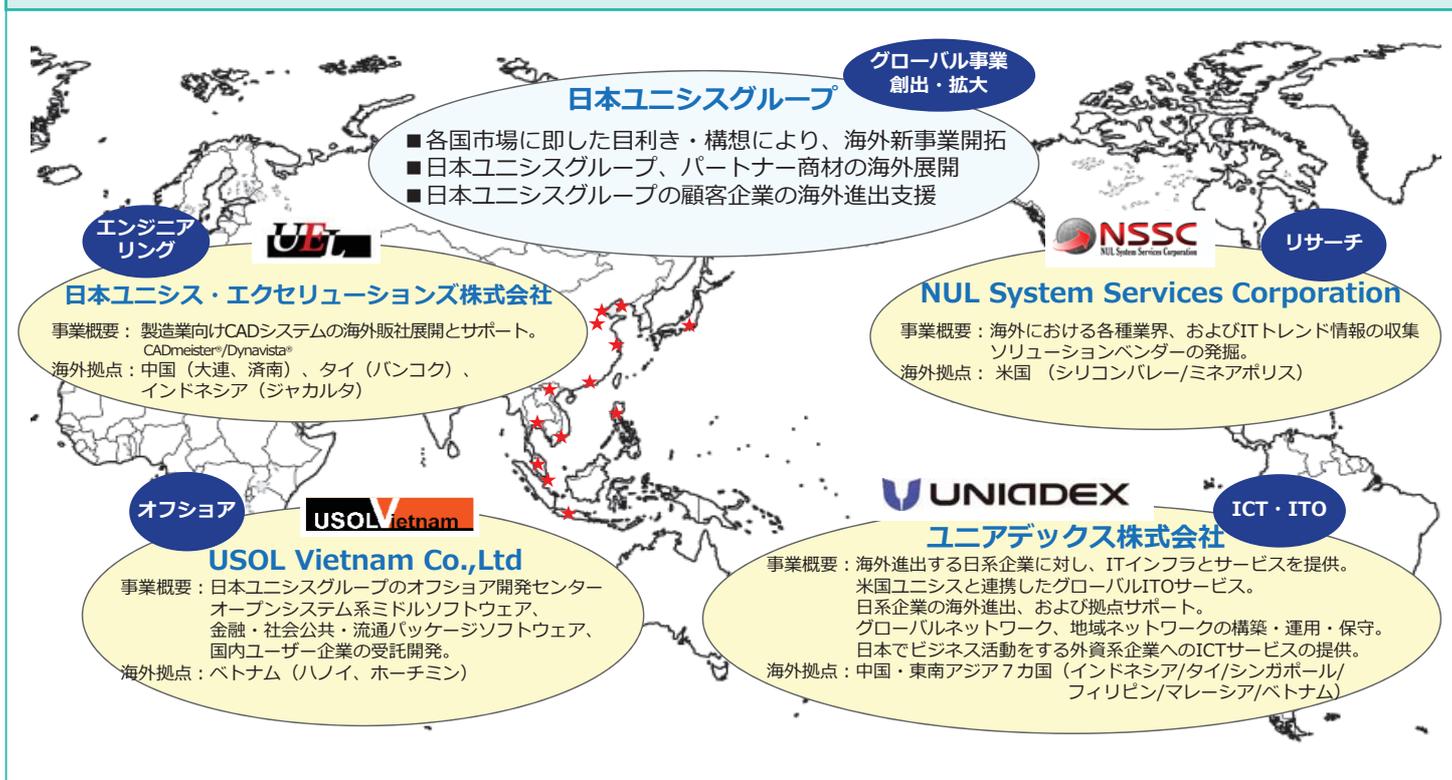


©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

日本ユニシスグループ グローバル関連ビジネスの取り組み

2016年度 グループ各社の密接な連携により、新たな事業領域を開拓

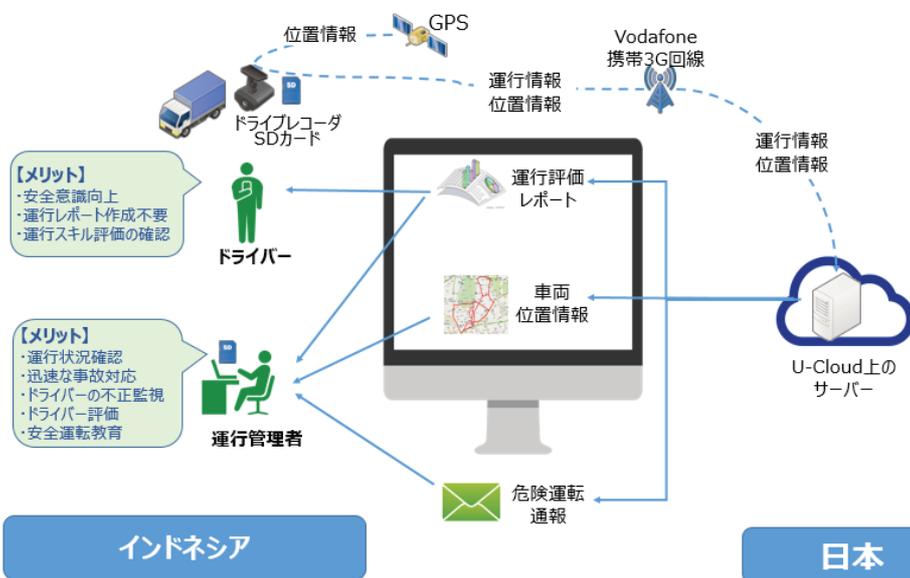


©2016 日本ユニシス株式会社

日本ユニシスグループ グローバル関連ビジネスの取り組み

インドネシアから海外事業本格展開をスタート ネットマークスインドネシアがドライブレコーダーサービスの提供を開始

日本ユニシスグループは、海外事業展開の第一弾として、10月からインドネシアにおいてカメラ付き携帯通信型の運行管理支援サービス「ANZEN FleetView™」の提供を開始しました。



「ANZEN FleetView™」の特徴

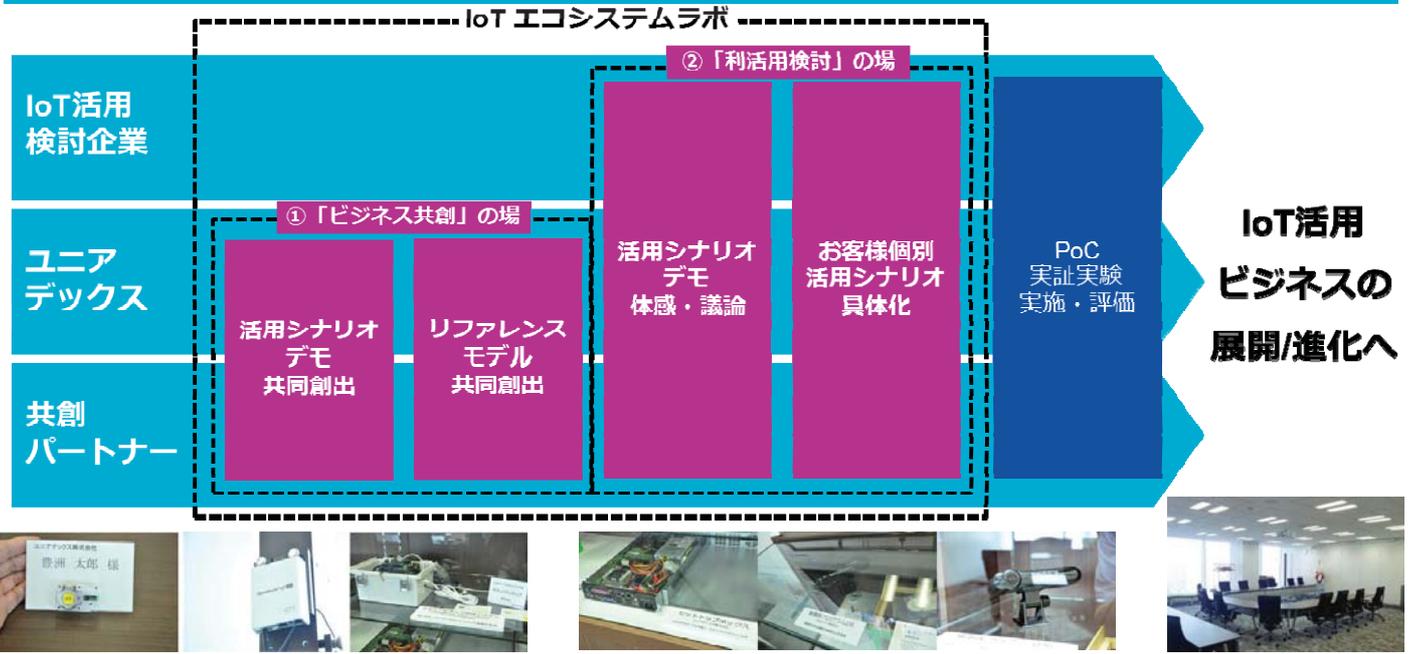
- 輸送サービス事業者の**安全で高品質なサービスの実現を支援**
- 日本国内向け「無事故プログラムDR®（ドライブレコーダー）」をベースに、**東南アジア地域特有の状況・課題に対応したグローバル版サービス**として開発
- 日本ユニシスグループの現地関係会社である**ネットマークスインドネシア (PT. Netmarks Indonesia)**が**販売店**となり、車載器とWebサービスを提供

©2016 日本ユニシス株式会社

ユニアデックス

IoTビジネスへの取り組み「IoTエコシステムラボ」

IoTを活用した新たな価値創造の実現
オープンイノベーションをもたらす共創パートナーとのビジネス共創



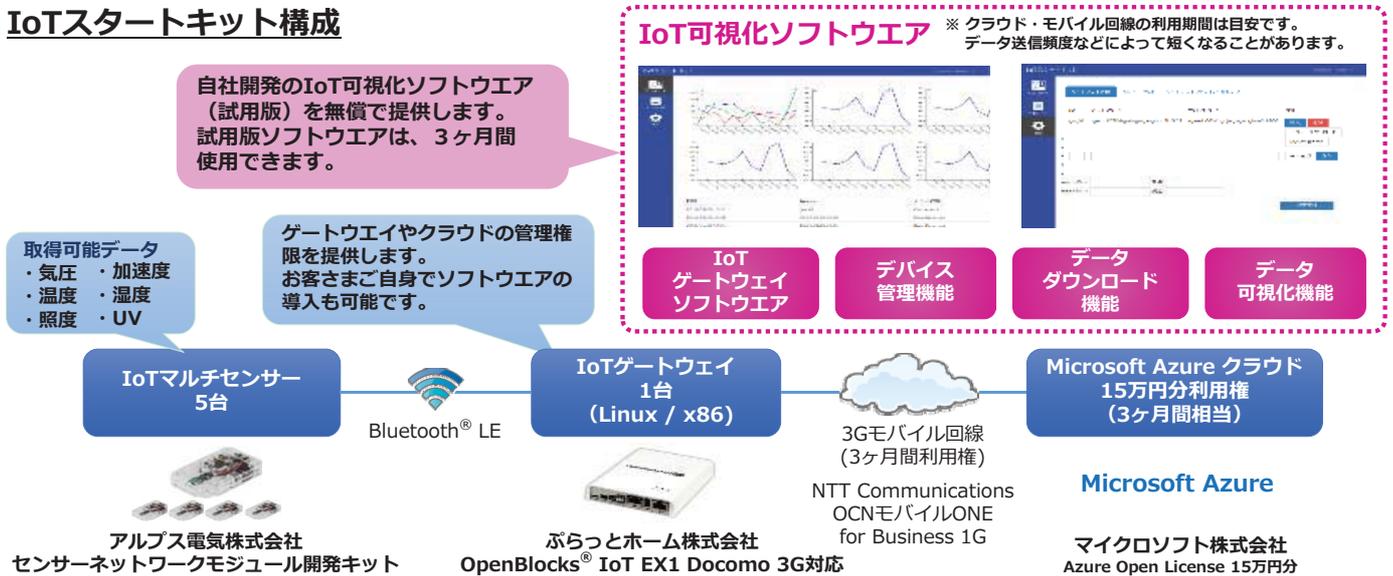
©2016 日本ユニシス株式会社

ユニアデックス

IoT評価検証パッケージ「IoTスタートキット」

IoTスタートキットは、IoTの検討・評価に必要なマルチセンサー、IoTゲートウェイ、回線、Azureクラウドサービスをワンパッケージで提供する製品です。センサーデータを保存・表示するためのIoT可視化ソフトウェア（試用版）も提供します。

IoTスタートキット構成



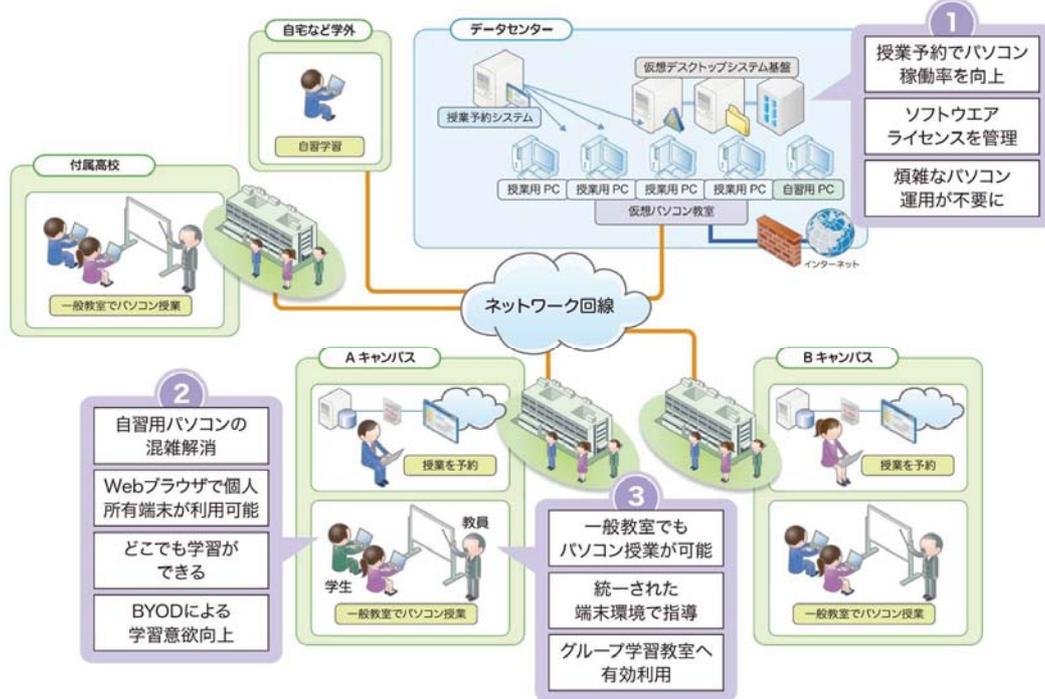
©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

ユニアデックス

BYODで使える！授業予約できる 学校向け仮想デスクトップ 「クラウド型パソコン教室サービス」

専用のパソコン教室を撤廃！万全なセキュリティー下で、どこでも授業が可能に。

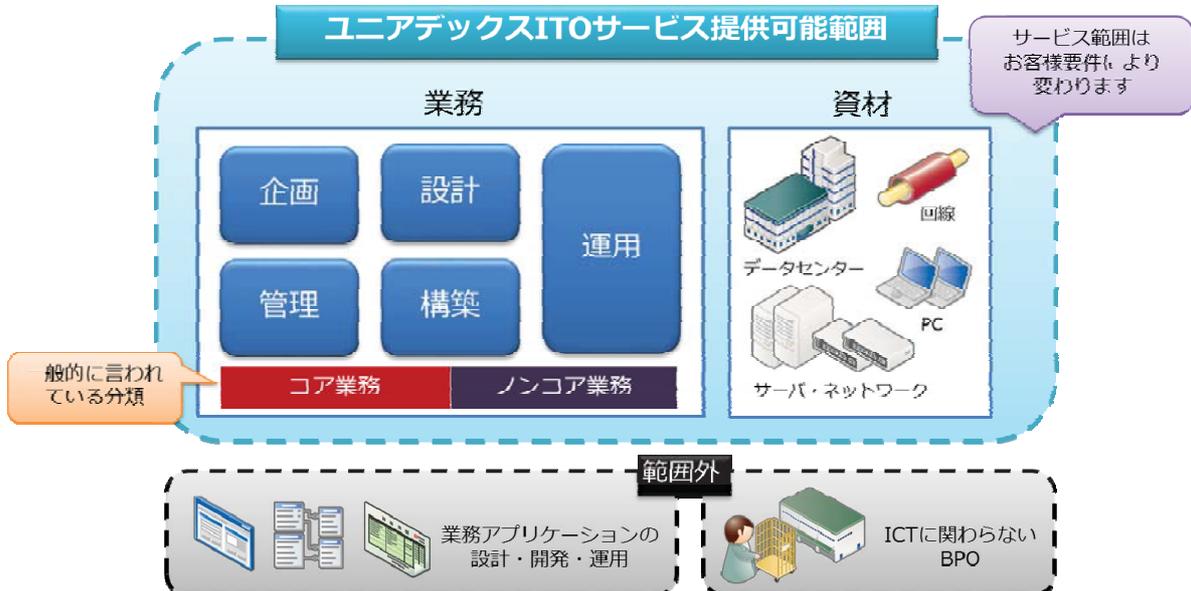


©2016 日本ユニシス株式会社

ユニアデックス

ICT環境全体の最適化を支援 「ITOサービス（ITアウトソーシングサービス）」

ICTシステムを活用する上で必要な各種業務やICTインフラ資材（機器、回線、データセンターなど）を全てまとめてアウトソーシングサービスとして提供。コールセンターやヘルプデスクなどのユーザサポート業務も含みます。



©2016 日本ユニシス株式会社

日本ユニシス・エクセリュションズ

住宅プレゼンシステム「AIREALMEISTER」に 高品質なVR（バーチャルリアリティ）空間画像の出力機能を追加

住宅設計3次元CADシステム「DigiD[®]（デジド）」のオプションソフトである「AIREALMEISTER[®]（エアリアルマイスター）」の新バージョン、V8.4を2016年8月から提供。
新機能としてVR（バーチャルリアリティ）空間をワンボタンで出力できるパノラマ出力機能を追加しました。



特殊画像作成用ダイアログ



パノラマ形式①
全方位パノラマ
360度を1枚で表現



パノラマ形式②
GearVR
360度を両眼12枚で表現

パノラマ画像は専用ビューワなどで見ることができます。さらに、ヘッドマウントディスプレイと併用して使用することで高品質なVRを体験できます。

<動作確認済みのヘッドマウントディスプレイ> ※2016年10月1日時点

- (1) Oculus Rift CV1（全方位パノラマ形式のみ）
- (2) GearVR + Samsung GalaxyS7 edge | S6 edge | S6（全方位パノラマおよびGearVR形式）



©2016 日本ユニシス株式会社

(敬称略)

ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ

スマートデバイスで撮影した機密情報を含む写真を、
端末に保存せずに指定メールアドレスに送付するアプリ
「会議カメラ」

App Store



Google Play



ご存じですか？

10人に1人は
スマホの置き忘れや
紛失の経験あり

個人スマホの
46%は業務上の
機密情報を保存

今すぐ対策を！



©2016 日本ユニシス株式会社

日本ユニシスグループ トピックス

日経BP社「日経コンピュータ 顧客満足度調査 2016-2017」において 3部門で1位を獲得

日経BP社のIT系総合メディアである「日経コンピュータ」が企画する「顧客満足度調査 2016-2017」で、日本ユニシスグループでは3部門で1位を獲得。

ITコンサルティング/上流設計から、開発、運用まで、一貫したトータルサービスについて、高い評価を得ています。

■ 日本ユニシス：2部門で1位を獲得

■ ユニアデックス：5年連続1位を獲得



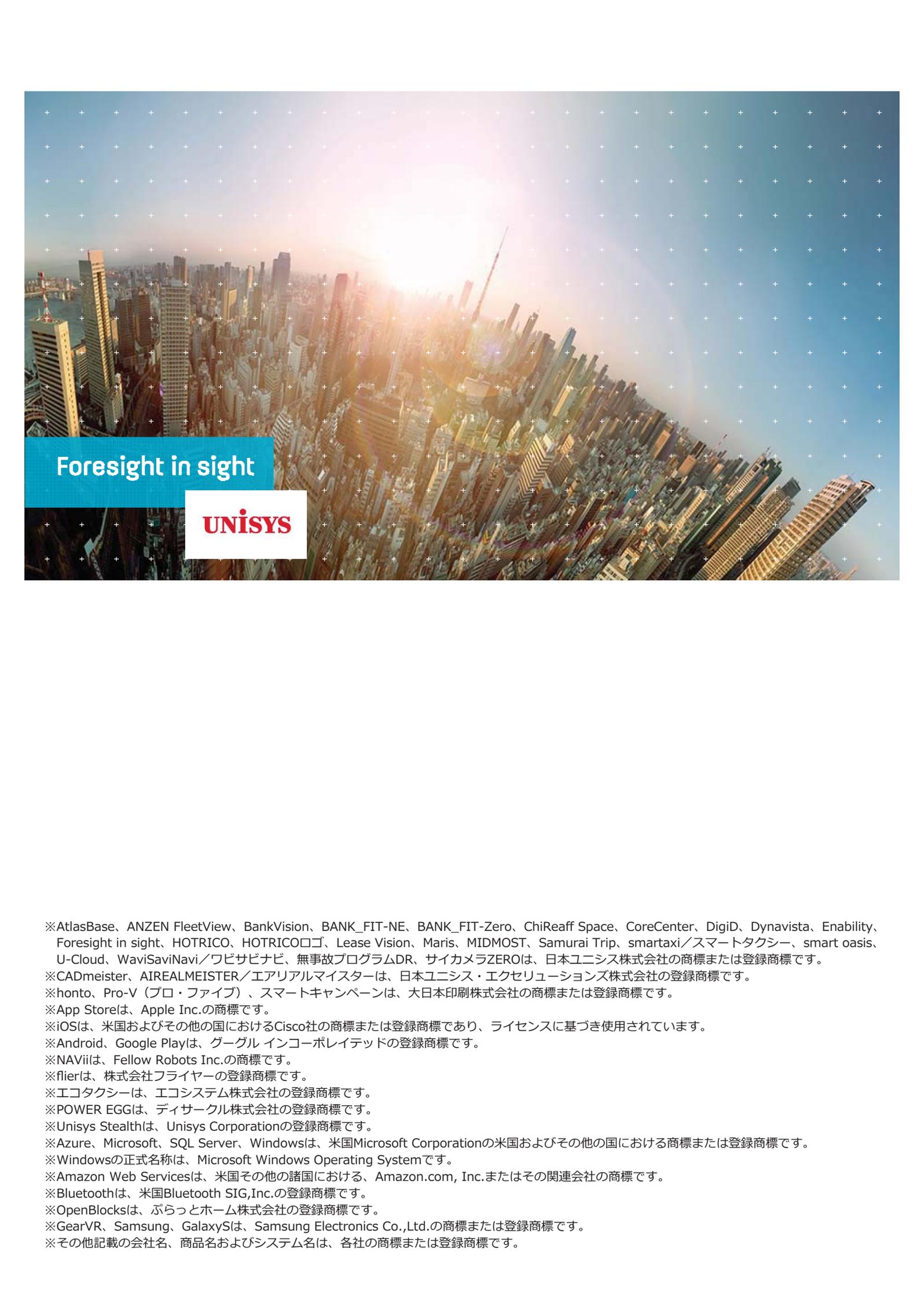
日経コンピュータ 2016年9月15日号
顧客満足度調査2016-2017
ITコンサルティング/上流設計関連サービス
(メーカー) 部門 1位



日経コンピュータ 2016年9月15日号
顧客満足度調査2016-2017
システム開発関連サービス (メーカー)
部門 1位



日経コンピュータ2016年9月15日号
顧客満足度調査 2016-2017
システム運用関連サービス (情報サービス会社)
部門1位



Foresight in sight

UNISYS

- ※AtlasBase、ANZEN FleetView、BankVision、BANK_FIT-NE、BANK_FIT-Zero、ChiReaff Space、CoreCenter、DigiD、Dynavista、Enability、Foresight in sight、HOTRICO、HOTRICOロゴ、Lease Vision、Maris、MIDMOST、Samurai Trip、smartaxi/スマートタクシー、smart oasis、U-Cloud、WaviSaviNavi/ワビサビナビ、無事故プログラムDR、サイカメラZEROは、日本ユニシス株式会社の商標または登録商標です。
- ※CADmeister、AIREALMEISTER/エアリアルマイスターは、日本ユニシス・エクセリユーションズ株式会社の登録商標です。
- ※honto、Pro-V（プロ・ファイブ）、スマートキャンペーンは、大日本印刷株式会社の商標または登録商標です。
- ※App Storeは、Apple Inc.の商標です。
- ※iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ※Android、Google Playは、グーグル インコーポレイテッドの登録商標です。
- ※NAViiは、Fellow Robots Inc.の商標です。
- ※flierは、株式会社フライヤーの登録商標です。
- ※エコタクシーは、エコシステム株式会社の登録商標です。
- ※POWER EGGは、ディサークル株式会社の登録商標です。
- ※Unisys Stealthは、Unisys Corporationの登録商標です。
- ※Azure、Microsoft、SQL Server、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ※Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- ※Amazon Web Servicesは、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- ※Bluetoothは、米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- ※OpenBlocksは、ぶらっとホーム株式会社の登録商標です。
- ※GearVR、Samsung、GalaxySは、Samsung Electronics Co., Ltd.の商標または登録商標です。
- ※その他記載の会社名、商品名およびシステム名は、各社の商標または登録商標です。